

平成15年度 文学部 授業計画表[syllabus]

科目名 総合演習 (英文名) Seminar on General Education	2単位 (秋 期)	(ふりがな) ふおんす ちえこ 担当者 フォンス智江子 e-mail
授業のねらい：多文化社会における学校教育のあり方を考察・議論する 概要：多文化的な視点を養うことを目的とし、教室内で起こりうる事例をトピックにクリティカル・シンキングの手法を使ったディスカッション方式で授業を行う。一方で多文化教育の先進国(米・豪等)の事例についても学ぶ。学生には授業を通して物事を多角的に考える能力をつけてほしい。 12回の授業は2部に別れ、前半7回が講義中心(ミニディスカッションを含む)、後半5回がディスカッションとなる。学生は前半7回のみ出席が義務づけられているAコースと全出席が義務づけられているBコースのどちらかを選択する。 教科書：KOBE外国人支援ネットワーク編『日系南米人の子どもの母語教育』 参考図書：随時指示する。 評価法：学生はAコースとBコースからどちらかを選択。Aコースの場合、テストと出席で評価。Bコースの場合、テスト、出席とディスカッション参加度、レポートで評価。 具体的評価方法等： (1) Aコース選択の場合、出席は第1回から第7回までが義務づけられ、テスト60点、出席25点、合計85点で評価。 (2) Bコース選択の場合、ディスカッションを含んだ全回の出席が前提で、テスト30点、出席とディスカッション参加度30点、レポート40点、合計100点で評価。		

【授業計画】

回 数	講 義 テ ー マ と 概 要
第1回	授業内容の説明 (自分の異文化体験について書いてもらうので考えておくこと)
第2回	オールドカマーとニューカマーの子ども達(配布論文を読んでおく)
第3回	ニューカマーの子どもが直面する現実(松原論文、二宮論文、小島論文を読んでおくこと)
第4回	母語教育と学校教育(太田論文と配布論文を読んでおく。コース選択×切)
第5回	母語教育と学校教育:他国のケース、(竹沢論文と配布論文を読んでおく)
第6回	母語教育とコミュニティ(畑論文、吉富論文と配布論文を読んでおく)
第7回	ニューカマーの子どもと日本の学校(配布論文を読んでおく)
第8回	ディスカッション1(配布論文を読んでおく)
第9回	ディスカッション2(配布論文を読んでおく)
第10回	ディスカッション3(配布論文を読んでおく)
第11回	ディスカッション4(配布論文を読んでおく。レポート提出×切)
第12回	ディスカッション5(配布論文を読んでおく)
	定期テスト(用語説明と記述式。持ち込み不可。)